



国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所

2020年10月9日

国連世界観光機関 (UNWTO)
世界観光指標 (World Tourism Barometer)
2020年8・9月号について

全文は3頁目の関連リンク先「UNWTO 世界観光指標 - Vol.18・Issue 5」のQRコードからご覧いただけます。

UNWTO 報告 : 2020 年前半期の国際観光客到着数は 65%減

2020年9月15日

マドリッド

UNWTO の最新データによると、この6月の国際観光客到着数は2019年と比較して93%下落しており、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が観光セクターに与えてきた深刻な影響を示している。この UNWTO が発表した世界観光指標 (World Tourism Barometer) によると、国際観光客到着数は前半期に65%減少した。これは、パンデミックへの対応策として、世界中の国・地域が国境を閉鎖したり旅行制限を導入したりしたことによる、これまでに例のない減少を表している。

ここ数週間で、ますます多くの国・地域が国際観光客に対して再び国境を開放し始めた。UNWTO は、9月初旬の時点で、全世界の国・地域の53%が旅行制限の緩和を行ったと報告している。しかしながら、多くの政府は依然として慎重な姿勢をとっており、前半期に導入されたロックダウンが国際観光に非常に大きな影響を与えたことが示されている。国際観光客到着数の急激かつ不意の減少により、数百万もの雇用と企業が危険にさらされている。

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

経済的コストの集計

UNWTOによると、2020年1月~6月において、国際旅行需要は4億4,000万人の国際観光客到着数の減少、約4,600億米ドルの国際観光からの輸出収入の損失等、大幅に減少した。国際観光収入については、世界的な経済・金融危機の渦中の2009年に記録された約5倍の損失となる。

UNWTOのズラブ・ポロリカシュヴィリ事務局長は、「最新の世界観光指標は、何百万人もの人々が生計を立てている部門である観光に、このパンデミックが深刻な影響を及ぼしていることを示しています。しかしながら、安全で責任ある国際旅行は今や世界の多くの地域で可能となっており、世界の観光を再び動かすために政府が民間セクターと緊密に協力することが不可欠です。協調した行動が鍵となります。」と述べた。

全世界の地域に大きな打撃

5月後半以降、多くの国や地域が徐々に国境を開放したにもかかわらず、北半球の夏季ピーク時に予想された国際観光客数の改善は実現しなかった。

ヨーロッパは世界のすべての地域の中で2番目に大きな打撃を受け、2020年前半期の国際観光客到着数は66%減少した。米州(-55%)、アフリカおよび中東(いずれも-57%)も損害を被った。一方で、新型コロナウイルス感染症が観光に与える影響を最初に受けたアジア・太平洋地域は、6カ月間で観光客が72%減少し、世界で最も大きな打撃を受けた。

準地域別では、北東アジア(-83%)と南・地中海ヨーロッパ(-72%)が最大の減少に見舞われた。世界中の地域と準地域では、2020年1-6月の国際観光客到着数が50%以上の低下を記録した。国際需要の縮小は、大型マーケットでの国際観光支出における二桁台の減少にも反映されている。米国や中国などの主要なアウトバウンド市場は、6月にフランスやドイツなどの一部の市場で改善がみられたものの、依然として足踏み状態が続いている。

先行きについては、旅行需要の減少や消費者からの信頼の低下が、今年の残りの期間の結果に影響を与え続けるとみられる。UNWTO は 5 月に考えられる 3 つのシナリオについて概説し、2020 年における年間の国際観光客到着数が 58～78%減少することを指摘した。現在における 8 月までの動向は、特に今、一部の国で旅行制限の導入が再び進んでいることから、需要が 70%近くまで減少する（シナリオ 2）と示している。

2021 年までのシナリオの延長では、旅行制限の段階的かつ直線的な解除、ワクチンや治療法に関する利用の可能性、また、旅行者の信頼回復を前提に来年の動向が変わることを示している。しかしながら、それにもかかわらず、国際観光客到着数に関しては、2019 年のレベルに戻るまでに 2 年半から 4 年かかると予測している。

関連リンク:

[UNWTO 世界観光指標 - Vol.18・Issue 5](#)



[UNWTO 本部発信 新型コロナウイルス感染症関連情報（日本語）](#)



World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

○UNWTO World Tourism Barometer (UNWTO 世界観光指標「バロメーター」)とは
UNWTO 世界観光指標 (「バロメーター」) は最新の世界の観光動向を示す統計指標で、UNWTO 本部から、年 6 回を目処に公表されます。国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所では、本部の公表にあわせてタイムリーに情報提供しています。

○国連世界観光機関 (UNWTO) について

UNWTO は、1975年1月に観光に関する国際機関として設立され、2003年に国連の専門機関に移行した観光に関する世界最大の国際機関です。観光の地位・競争力の向上、持続可能な観光の推進、観光を通じた貧困削減や開発の推進等を支援しています。

国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所は、UNWTO 唯一の地域事務所として、1995年に設立されました。同事務所ではアジア太平洋地域の交流促進を図り、観光を通じた経済発展や国際相互理解の増進を図るために、国際会議、セミナー、シンポジウムの開催や調査研究業務を行っています。

●お問い合わせ先(UNWTO 本部; メディア専用窓口)

E-mail: comm@unwto.org

Tel: (+34) 91 567 8100

※メディアの方は本部へ直接、英語でお問合せください

お問い合わせ方法につきご質問がある方は

UNWTO 駐日事務所までご連絡をください。

○一般のお問合せ先

国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所
(一般財団法人アジア太平洋観光交流センター)

担当: 吉田、村田

電話: 0742-30-3880

E-mail: info@unwto-ap.org